

1. 件 名：日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所の原子力事業者防災訓練の事前説明について
2. 日 時：令和3年10月21日 13:30～15:31
3. 場 所：原子力規制庁3階 ERC
4. 出席者  
原子力規制庁 緊急事案対策室  
和田専門職、蔦澤防災専門職、宮地防災専門官  
(以下、テレビ会議システムによる出席)  
国立研究開発法人日本原子力研究開発機構  
核燃料サイクル工学研究所保安管理部危機管理課マネージャー、他5名
5. 要 旨  
日本原子力研究開発機構から、令和4年2月22日に予定されている同法人核燃料サイクル工学研究所における原子力事業者防災訓練の計画概要について、以下の説明があった(資料1)。
  - ・中期計画上の今年度訓練の位置付け
  - ・今年度訓練の目的・達成目標
  - ・主な検証項目
  - ・実施・評価体制
  - ・訓練の項目・内容(防災業務計画の記載との整合)
  - ・訓練シナリオ原子力規制庁より、以下の指摘を行った。
  - ・人形峠環境技術センター同様、防災業務計画に規定されていない訓練の項目について、来年度以降も実施する場合には、防災業務計画の見直しの必要性があること。
  - ・中期計画記載の訓練目標を達成したことを検証するためには施設間の発災事象の見直しが必要であること。日本原子力研究開発機構から、訓練詳細計画を立案する際に検討する旨の回答があった。
6. その他  
配布資料：あり  
資料1 令和3年度核燃料サイクル工学研究所原子力防災訓練(総合訓練)について (日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所)